

「最新の摂理の動向と私たちの行くべき方向」 徳野英治会長

最近の天地人真の父母様を中心とした天の摂理の内容、私たちが行くべき方向性について7つのポイントをお伝えします。

① 真の父母様は1960年に御聖婚され、“父母の日”が決定されました。天の父母様(神様)を中心とする結婚の門が開かれたのです。お父様が霊界に行かれた今、お父様と“最終一体”となられたお母様の摂理的、原理的位置はお父様と同じです。私たちは、お父様の代身であり、真の父母の代表であるというお母様の位置と価値をしっかりと理解しなければなりません。今、真のお母様が願われていることの一つが教理の伝統確立と整理です。お母様も、いつか霊界に旅立たれる時が来ます。そのため、“将来の教派分裂の危険を防ぐため、私の在世時にお父様の膨大なみ言を整理しておきたい。それは私が責任をもつしかない”と強い責任感をもっていらっしゃるお母様です。その願いを受けて、今までの“天聖經”に2000年以降のみ言を増補した“天聖經”が出版される予定です。これに“平和経”と将来出版される“真の父母経”の3冊が“天一国経典”となると、お母様は考えておられます。私たちは、これらを永遠の経典として貴く訓読するのです。

② お母様は、モルモン教の本部を訪問されました。モルモン教の壮大な大聖堂と世界的基盤を見学されながら、お母様が感じられたのは、“世界的な基盤をもつモルモン教でさえ、未だに再臨主を待ち望んでいる”ということでした。故にお母様は“一刻も早く70億全ての人類に真の父母を宣布しなさい。お父様は既に霊界に行かれています。お父様と一体となっている真のお母様の在世中に真の父母の存在を知らせ、み言を宣布し、真の父母につなげなければなりません”とおっしゃいました。日本においては1億2000万の全国民に“真の父母”を伝えなければなりません。

③ お母様は、モルモン教の青年たちの世界宣教プログラムに感銘を受けられました。7万人の青年たちが全世界に宣教へ行って活動をして、2年間の宣教プログラムを全うして、次世代の指導者として育っていくということです。それを見られたお母様は、2020年までの7年間、40カ国に二世圏を中心とした若い青年たちの宣教システム確立を願われています。

④ 日本国内には朝鮮総連と民団という二つの同胞組織があります。この構図について真のお父様は、聖書に出てくるタマルの腹中のペレツ(民団)とゼラ(朝鮮総連)に例えられています。ペレツとゼラを一つにすることが、タマルの立場に立つ日本の使命であるとおっしゃいました。在日同胞の復帰は、私たちの重要な使命です。

⑤ 二世が教会者として責任を持っていることに、日本統一教会の未来に対して希望を感じています。

⑥ 3000人の特別伝道専門部隊の名称について、真のお母様から“CIG(天一国)復興団”との名称を頂きました。この復興団が最前線に立ち、各地で伝道の渦を巻き起こしていきましょう。

⑦ 5月16日から真のお父様聖和1周年を迎える8月23日までの100日間、精誠祈禱を捧げています。その期間は、精誠祈禱とともに“真の父母”、“民族的メシヤと天一国創建”、“一心不乱、一生懸命”の3つのみ言を訓読することが方針として打ち出されました。今は、伝道の渦が全国各地で起き始めています。CIG復興団を中心に、まずは各教会における今年の伝道目標達成の死守を目指して、勇気と希望をもって頑張ってください。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、2013年伝道勝利のための「第2次50日路程」が行われています。
期間:2013年5月13日(月)~7月1日(月)【50日間】
スローガン:「新氏族メシヤ活動の定着と爆発的伝道」
- 3、真の父母様聖和一周年記念100日精誠祈禱会が行われています。
期間:天曆4/7~7/17(陽曆5/16~8/23) 21:00~22:30
担当区域:火曜日 心情・亀岡 水曜日 解放・勝利
木曜日 忠孝・栄光 土曜日 壮年
- 4、伝道3日路程
6月11日(火)~13日(木) 全食口同参
- 5、日本文化講演会
日時:6月12日(水) 10:30~
場所:サン・アカデミー京都
- 6、女性のための理想家庭講座
日時:6月14日(金) 10:30~15:00
場所:京都教会
- 7、カップルセミナー
日時:6月15日(土) 10:30~16:00
- 8、京都を愛する書写の会
日時:6月18日(火) 10:30~ 場所:京都教会
- 9、祝福パネル展
6月18日(火)~6月20日(木) 場所:京都教会
- 10、FPU北近畿結成8周年記念大会&バイオリンコンサート
日時:6月22日(土) 14:00~(13:30開場)
場所:明石市民会館 アワーズ大ホール
- 11、京都教区祝福式
日時:6月23日(日) 14:00~ 場所:京都教会
- 12、京都市有識者・議員「安全保障」セミナー
日時:6月23日(日) 14:00~16:00(13:30受付)
- 13、京都セミナー(二日修練会)
日程:6月22日(土)・23日(日)
場所:サン・アカデミー京都
【1日目】13:30~20:00(13:00受付)
【2日目】10:00~16:00(9:30受付)
- 14、しあわせ講演会
毎週金曜日 14:00~ 場所:サン・アカデミー京都
- 15、教区全体特別精誠祈禱会
毎週金曜日 21:00~
- 16、神様摂理史の責任分担解放圏完成宣布教育
日程:6/14(金)午後4時~6/18(火)正午
- 17、清平修練会
6/15(土)~6/17(月)、6/21(金)~6/23(日)

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



第51回
慶 真の万物の日 祝

天一国元年 天曆 5月 1日 (陽曆 6月 9日)

本教会の年頭標語は、神様の御言葉に基づき、御言葉の御業を御祈りして下さることに、神様として御祈りなされることです。その御業を御祈りして、天の御業に御参加なさることに御参加の御業です。

京都教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Kyoto Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 武藤 努 牧師

京都市右京区西院西高田町6

Tel : 075-313-0539 / Fax : 075-325-2712

E-mail: son_e2013@angel.ocn.ne.jp

京都HP: <http://www.uckyoto.org/>

式次第



執礼者：武藤努教区長
司会者：佐々木大作

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 4 番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈祷	
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	新氏族的メシヤと天一国創建	
※讃 頌 聖歌 7 番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈祷	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

今までの皆さんの先祖たちは、神様の全体的な復帰摂理と何の関係もない先祖たちでした。しかし、皆さんが氏族を伝道することによって、真の民族的な父母の使命を完遂するようになり、霊界の善の聖徒たちによって、皆さんと共に再臨復活の恵沢を受けられる特権的な恩賜が展開するのです。そうして、善の先祖たちが地上に無数に再臨できるようになります。そのような時代が来るので、悪のサタン世界はだんだんと消えていき、統一の運勢が新しい世界へとだんだん越えていくようになるのです。

故郷は歴史を代表するものです。過去、現在、未来の面をすべて含んだ所です。過去、現在、未来の三種類の故郷が、氏族的メシヤを中心として連結されます。ですから、皆さんの先祖をここで復帰できるのです。皆さんの先祖たちが天の国の家庭で生まれたという条件が立てられることによって、霊界に行っている先祖の解放と、一族の解放と、子孫の解放の基地がここにできるのです。

それで、全霊界が地に再臨するということです。全霊界の先祖たちが再臨復活のために故郷の地に訪ねてこれる環境が成されます。全霊界が動員されるのです。本来、故郷の地で完成しなければなりません。霊界では地がないために成し遂げられないので、氏族的メシヤに霊的に侍り、現在の自分の一族と共に一致することによって、過去の先祖、現在の人、未来の子孫たちが天の国に直結されるのです。天の国の地に生まれ、墮落していない先祖として生まれたという条件的接ぎ木の役事によって、あの国に加入できるのです。

神様の真の愛と生命と血統を中心として主体と対象がバランスを取れば、そこにまた新しい中心が現れるのです。カインとアベルが一つになるところには新しい中心が設定され、それを中心として回っていくところには、サタンが侵犯できません。氏族的メシヤを中心としてどのように回っていけば、サタンが讒訴できなくなるのです。そのようになれば、皆さんの先祖たちが下りてきて助けてくれるということです。人類が歴史を通して願ってきたことが正にこのようなことです。

氏族的メシヤは父母です。これをしなければ日本の霊界が動員されません。氏族的メシヤをはっきりと理解し、決意して宣布しなければなりません。宣布して先祖をすべて動員するのです。そのようにすれば協助してくれます。統一教会は、地上にいる人だけが活動する所ではありません。

真の父母様を中心とする天の側が、私たちの氏族のためにどれほど大きな恩賜を下さいましたか。そのような極めて重要な使命と権威を付与されたのですが、それをやらないので讒訴するのです。どのようにしてその立場を避けることができますか。皆さんの先祖たちが審判してしまうのです。皆さんの子孫たちが審判するということです。現在の親戚たちが審判し、未来の子孫の審判まで覚悟しなければなりません。この氏族的メシヤの使命がどれほど重要か分かりますか。

先祖たちは、氏族的メシヤの使命がどれほど重要かをよく知っているのです。ですから、皆さんが、先生の話したとおりにきちんとやれば、その先祖たちが下りてきて協助してくれます。そのようになれば、自動的に解放されます。しかし、皆さんが活動しなければ、すべてのものが台無しになるのです。

統一運動

『2013年度前期全国成和学生教育者研修会』を開催

5月14～16日、千葉県浦安市の一心特別教育院において、「2013年度前期全国成和学生教育者研修会」が行われました。全国から約110名の成和学生教育担当者が集い、『二世圏教育強化：天一国時代の環境創造』のスローガンのもと研修を行いました。

開会式で本山勝由成和学生部長より「自然に成長する教会」についての講義があり、『ビジョン2020』へ向けて成和学生教育者が目指すべき教会と成和学生部のあり方が語られました。続いて「2013年度成和学生部戦略」の説明、その後、石原圭太郎Jr.STF-JAPANディレクターより「Jr.STFプログラムの報告と戦略」のプレゼンがありました。

夜には成和学生部の2013年度8大戦略の一つである「家庭教育と父母集会の定例化」に関して、講義とディスカッションの時間を持ちました。白井康友家庭教育局局長による家庭教育局ビジョンの説明、八王子教会の拝野敬成和学生部長からの父母会推進の成功事例報告の後、現状と課題克服のためのグループディスカッションを行いました。

2日目の午前中は、8大戦略の一つ「信仰生活の個別指導強化」に関して、30年以上二世教育に携わってきた後藤佳子3地区代表成和学生部長のプレゼンから始まりました。その経験からまとめられた子女教育の様々な事例パターンを学びながら、個別教育の重要性を再認識した後、現状と体制強化についてのグループディスカッションを行いました。

夜はグループに分かれ、各現場の教育・生活・活動の取り組みや、成和学生への具体的指導例の共有を行い、教育担当者同士の情報交換と交流が活発になされ、有意義な時間となりました。

最終日の午前中は、徳野英治・日本統一教会会長を迎えて特別講話を受けました。2012年度の成績優秀教区への表彰の後、子女教育の重要なポイントがまとめて語られました。

午後は8大戦略の一つ「学力向上のための環境整備」に関する成功事例共有とグループディスカッションを行い、最後に、一人ひとりがプランニングシートを記入しながら3日間の学びを深め今後の戦略を策定して出発することとなりました。

